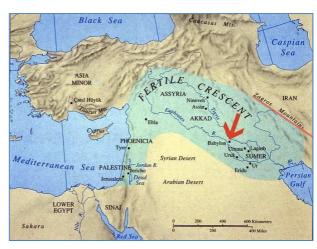
♥ 025 バビロン Babylon

BC30 世紀頃、イラク中部(首都バグダートの南方約 90 km)にあった、メソポタミアの古代都市。バビロン第1王朝の首都。新バビロニア王国の当時も、世界都市として栄えた。

バビロニア名バビル、聖書ではバベルと呼ばれた。 ユーフラテス川のほとりに位置し、シリアとペルシ ア、チグリス、ユーフラテス両川を結ぶ交通の要地 として、BC19 世紀、バビロン第1王朝の首都とな り、ハンムラビ王(都市国家バビロン第6代王。後 に、メソポタミアに勢力を拡大しバビロニア帝国の 初代王) 時代に最も栄えた。ハンムラビの時代以降 は守神マルドゥクの信仰を発展させ、宗教的にも重 要な都市となり、後世の王たちはマルドゥク神像の 手を握り、バビロンで即位式を行った。その後、ヒ ッタイトの侵入、アッシリアとの戦いで戦禍を被っ たが、BC7~6世紀の新バビロニア時代にナボポラ ッサル、ネブカドネツァル (ネブカドネザル) 2世 <u>のもとで王国の首都として栄えた</u>。BC539 年以後、 アケネメス朝ペルシアの支配下に入り、クセルクセ ス1世(在位:BC486~465)の時、反乱を起こし破 壊された。BC4世紀アレクサンドロス3世(大王) の時、帝国の首都に定められたが、彼の死後は次第 に衰微した。





※バビロン=「神の門」

※バビロン=バビロニア王国、バビロン第1王朝、古バビロニア王国 ⇔ 新バビロニア王国